

2022 度 事業報告

1. 学生の状況

| | 5期生 | | 4期生 | | 3期生 | | 2期生 | | 1期生 | |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | 入学時 | 1年修了時 | 入学時 | 卒業時 | 入学時 | 卒業時 | 入学時 | 卒業時 | 入学時 | 卒業時 |
| | R4/04 | R5/03 | R3/04 | R5/03 | R2/04 | R4/03 | H31/04 | R3/03 | H30/04 | R2/03 |
| 国際ビジネス学科 | 12 | 11 | 27 | 18 | 74 | 46 | 84 | 50 | 24 | 12 |
| 外国語学科 | | | 10 | 8 | 26 | 23 | 6 | 2 | 3 | 1 |
| 介護福祉学科 | 4 | 4 | | | | | | | | |
| 合計 | 16 | 15 | 37 | 26 | 100 | 69 | 90 | 52 | 27 | 13 |
| | | | 就職 | 13 | 就職 | 40 | 就職 | 25 | 就職 | 9 |

- 4期生は入学時 37 名から 7 名減の 30 名で当該年度をスタートさせたが、年度末にかけて学費未納等のため 4 名退学となった。24 名の卒業、2 名の終了となった。
- 5期生は入学時 16 名だったが、1 名が退学となり、29 名が 2 年次に進学した。
- 当該年度スタート時の留学生（46 名）の内訳は下記のとおり
ベトナム：22 名、ミャンマー：6 名、インド：4 名、ネパール：3 名、中国：3 名
スリランカ：2 名、カンボジア 2 名、日本：2 名、その他：2 名（インドネシア、イスラエル）であった。
同じく男女の比率は、男性：27 名、女性：19 名 であった。

2. 卒業生の進路

卒業生 26 名のうち、3 月末時点で

就職決定者：13 名、特定活動：8 名、進学：4 名、その他：1 名となっている。

また、就職決定内訳は

県内 IT 企業：3 名、県内宿泊業：2 名、県内協同組合関係：2 名

県外企業：6 名（うち IT：2 名、ホテル観光：2 名、その他：2 名）となっている。

3. 新学科（日本語科）について

令和 4 年 11 月に法務省出入国在留管理局の告示を受け、令和 5 年 4 月より日本語科がスタートした。

文化・教養課程「外国語学科」を「日本語科」に変更新設。

学生は 9 名で、全員留学生（ネパール 8 名、バングラデシュ 1 名）

4. 教職員の状況

令和 5 年 3 月に日本語科専任教員を採用。

令和 5 年 4 月に介護福祉学科専任教員 1 名採用。

5. 募集状況

2023年度入学生（第6期生）の募集については、5月から毎月オープンキャンパスを開催し、募集活動を行った。

新型コロナウイルス感染症の影響が残っており、留学生の応募が低調であった。

新入生は国際ビジネス学科が20名、介護福祉学科が4名。

また、日本人が1人入学。残りは全員留学生となった。

2023年度より日本語科の募集を行った。日本語科の学生は、入国前に法務省出入国在留管理局に「在留資格認定証明書交付申請」を行うが、新規校のため、交付状況が非常に厳しく48名申請のうち、10名のみ交付となった。ただし、1名は入学辞退となったため、日本語科の新入生は9名となった。

| | 1年 | 2年 | 小計 |
|----------|----|----|----|
| 国際ビジネス学科 | 20 | 11 | 31 |
| 介護福祉学科 | 4 | 4 | 8 |
| 日本語科 | 9 | | 9 |
| 小計 | 33 | 15 | 48 |
| | | 男性 | 24 |
| | | 女性 | 24 |